

審美歯科とは？

Dohi Dental clinic

審美歯科治療とは、「歯の機能を回復させる」「歯を美しく健康的にする事で、自信を回復させる」ことです。

審美歯科治療は一般的に見栄えを良くすることや、単に歯を白くする事だと考えられがちですが、外見上見える部分などとは違い口の中の噛む機能を回復させ、その上でさらに歯を美しく見せる事とどひ歯科医院は考えています。

また、機能的に問題のない患者様には、より歯を美しく見せるために、ホワイトニングやクリーニングといった治療があります。

審美歯科

Dohi Dental clinic

オールセラミック

オールセラミックにて修復した患者様です。
どの歯に修復物が入ってるかわかりますか？上の色調が全体と調和していますので自然にできました。
白過ぎる修復物が入っているのが一目でわかるので逆に違和感があります。審美修復は自然観が一番大事と考えています。



上の前歯6本はオールセラミックを入れています。

セラミッククラウンとは、歯の全面にセラミック製のクラウン（冠）をかぶせ、しっかりと固定する方法です。削った歯の型をとり、その歯型によってセラミックで製作したクラウンを合わせて、歯の色や形、歯並びなどの審美的要素をバランス良く修復し改善するものです。
セラミックの持つ特殊な材質を十分に生かし、本来の健康な歯と同じかそれ以上の色や形を再現しますので、きわめて審美的効果が高い方法と言えます。この治療の適応性は、位置がずれている歯、変色している歯、重度の虫歯、奇形歯、金属アレルギーの人などです。また、この治療の利点は、金属を全く使用しないので、金属アレルギーの方にも安心して受けることが出来ること。そして自然歯のような仕上がりになる事も上げられます。

審美歯科

Dohi Dental clinic

メタルボンド

歯の全体にメタル（金属※ゴールド）をかぶせ、表面にセラミックを焼きつけて歯の白さを再現する方法です。適用できる範囲が広く、変色歯はもちろんの事、大きさのふぞろいな歯、歯根部分だけしか残っていないような場合にまで対応可能で、見事に美しい歯が再生されます。利点は、審美性の高いセラミック、耐久性の高いメタルの両方の長所を兼ね備えた治療法です。

審美歯科

Dohi Dental clinic

ホワイトニング治療の種類

ホワイトニングとは変色した歯面を白く綺麗にするものであり診療所内で行なうオフィスブリーチングと家で行なうホームブリーチングに分けられます。

■ オフィスブリーチング

歯の表面に薬を塗り光を照射し短時間で歯を白くします。原則的に診療所内でのみ行ないます。

■ ホームブリーチング

歯科医院でトレー（歯全体をカバーする装置）を作ってもらい、それを家に持ち帰り、毎日就寝前にトレーに薬を浸し口腔内に装着して治療するものです。ホームブリーチングの場合、期間は3～4週間かかります。

■ Q&A

Q1. 効果はどのくらい持続しますか？

A. 2・3カ月したら色が少しだけ戻ってから安定していきます。人によって個人差がありますが、着色等がつきますのでメンテナンスを行い、2・3年ごとに患者さんが気になるようであれば追加で漂白します。

Q2. 歯が白くなるのに、どのくらいの期間が必要ですか？

A. 状態によって個人差がありますが、通常は数日後に効果が現れはじめ、2週間程で効果がはっきりです。（ホームホワイトニングの場合）3～4週で最大に白くなります。

審美歯科

Dohi Dental clinic

例 ホワイトニング治療前



全体的に黄色い感を改善したいとのことで来院されました。よく見るとエナメル質の亀裂の黒線や帯状に横線が入ってます。

例 ホワイトニング治療後



口の中が明るくなりました。帯状の線は目立たなくなりました。今回は上下、ホームブリーチとオフィスブリーチを併用して行いました。期間は3週間です。費用は上下まとめて3万3千円(税込)です。ホワイトニングの材料によって一時的に、冷たい水でしみたりすることがあります。ブリーチングの材料はどんどんいい材料が開発されていますので、どひ歯科医院ではより良い材料を提供いたします。

審美歯科

Dohi Dental clinic

審美歯科治療症例 1 治療前

前歯部の歯並びと色調を改善したいということで来院されました。
歯列矯正はしたくないとのことで、オールセラミックにて処置することにしました。

審美歯科治療症例 1 治療中

プラスチックの仮歯にて、患者様の満足できる歯をお互いに相談し合ってつくっていきます。

審美歯科治療症例 1 治療後

仮歯の形態と噛み合わせをコピーして、気に入っていただけるオールセラミックの前歯が完成しました。



審美歯科

Dohi Dental clinic

審美歯科治療症例 2 治療前

前歯が一本だけ長く、この状態で終わりと言われたそうです。
機能的には問題ないですが、やはり気になりますよね？

審美歯科治療症例 2 治療中

長い前歯は歯ぐきの関係が隣の歯とバランスがとれていません。
一本だけ歯列矯正して、歯ぐきのラインをそろえました。

審美歯科治療症例 2 治療後

色調も改善されかなり見栄えがよくなりました。
歯ぐきのライン、歯の縦横比、色調、唇からの見え方等、前歯の修復はいろいろ考慮しなくてはならない事項があります。それらがすべて整ってはじめて審美的に見えるのです。今回は必要最低限の処置で、患者様の満足できるところまで行っています。

